

令和元年度第1回黒石市中心市街地活性化協議会議事録

開催日時	令和元年5月29日(水) 15時00分～
開催場所	黒石市産業会館4階「大会議室」
出席者名	別紙出席者名簿参照
資料	①次第・平成30年度事業報告書・収支決算書、監査意見書、 令和元年度事業計画書(案)・収支予算書(案) ②出席者名簿 ③中心市街地活性化基本計画(案)からの大きな変更点等(黒石市より) ④こでんてん in 黒石こみせ チラシ(黒石市より) ⑤中町こみせ通りを活用した複合宿泊施設整備による黒石市中心商店街観光消費創出事業(逢春株・こみせ通り商店街振興組合より) ⑥中心市街地活性化事業について(東北経済産業局より) ⑦軽減税率対応のためのレジ・システム補助金 チラシ(東北経済産業局より)

議事の経過

事務局の鳴海課長より開会を宣し、配布資料を確認。新岡常雄会長による挨拶ののち、協議会規約第13条第2項の規定により会長が議長に就任。

事務局より、総委員数25名中、出席者20名、委任状行使者4名と発表がなされ、協議会規約第13条第1項の規定により本協議会が設立することが報告されたのち、審議に入る。

- 案件1 平成30年度事業報告並びに収支決算承認について
- 案件2 令和元年度事業計画(案)並びに収支予算(案)審議について
工藤勤会計監事より監査報告がなされたのち、原案通り決定した。
- 案件3 黒石市中心市街地活性化基本計画確定版と進捗状況説明について
黒石市商工観光部・商工課の成田晃一課長補佐より資料③・④について説明がなされた。引き続き、こみせ通り商店街振興組合の村上陽心理事長(協議会には横町十文字まちそだて会理事長として参画)より資料⑤について説明がなされた。その際の質疑応答は以下の通り。

(次のページへ)

野呂晋一委員

(資料③について) 2ページ下部の「横町・中町地区等修景施設整備」について、これは施設そのものの整備ではなく、あくまで修景するという理解でよろしいか。

成田課長補佐

内容としては横町・中町地区の民間施設等の外灯・ベンチ・看板の復元・整備と聞いている。

野呂晋一委員

(資料③・④の) 中心市街地複合宿泊施設整備事業について、6月に不採択となった場合はどうなるのか。

村上陽心理事長

7月に2回目の応募申請締め切りがあるので、そちらへの応募を視野に入れる必要があると考えている。

真土亨委員

整備事業について補足させていただくと、現在中町のみせ通りから空き地へ飛び出す形となっているかぐじ広場が、複合宿泊施設の整備で横町とつながることにより、回遊ルートとなるイメージである。

桑田泰孝委員

施設の1階に売店があるが、売るものによっては既存のみせ駅に置いてあるものと重複するのではないか。

村上陽心理事長

商店街振興組合も連名で行う事業なので、やはり組合の方々が優先して物を売るといふ形が本来ではないかと思う。それに伴い、黒石・青森など関連の物を置いていくという形になるかと思うが、いろんな方に黒石の物を手に取ってもらい、黒石にお金を落としてもらい場所が増えるという考え方において、問題ではないと思っている。今後については皆様と連携しながら運営について考えていきたい。

(次のページへ)

□案件4 その他

オブザーバーである東北経済産業局の村田久明課長より、資料⑥・⑦について説明がなされた。その際の質疑応答は以下の通り。

野呂英子委員

(資料⑥の) 5ページについて、還元事業の実施期間は2020年6月までとなっているが、それ以降はどうなるのか。

村田久明課長

国からのポイント還元はなくなる。あとは各決済事業者によるそれぞれの提供サービスによる。

以 上